

新車はもちろんのこと走行距離の明確な CAR FAX付きの中古車だけを取り揃える

ランクル・ハイエースでもお馴染みのflexdreamグループの埼玉にあるアップル岩槻インター店は、逆輸入車の販売を行なう独自の路線を展開中。豊富な在庫量はもちろんだが、最大の特徴は走行距離の明確な車両だけを扱う点だ。

Photo ◆浅井岳男 Text ◆空野稜



アップル岩槻インターでは、中古車だけでなく新車も取扱中。基本的にはノーマルとなるが、リクエストに応じてカーナビやタイヤ&ホイールなど、様々なカスタマイズにも対応してくれる。逆輸入車でも普通に乗れる！それがアップル岩槻インターのモットーだ。

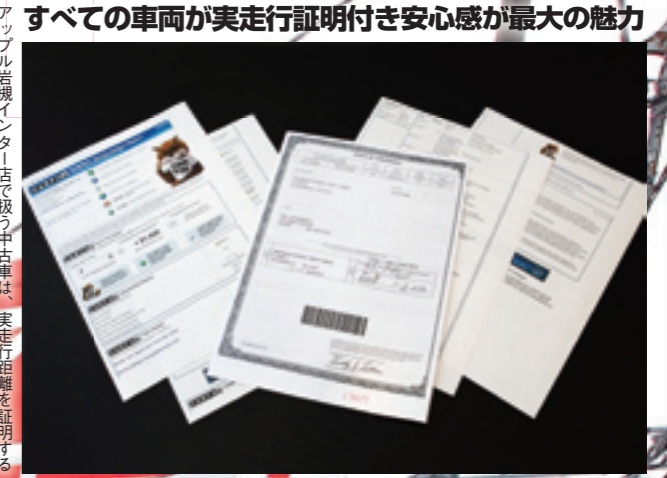


取材時には、日本未発売の4ランナーも在庫中。従来モデルよりも大型化され居住性が向上。兄弟車のプラドよりもスポーティで、若いユーザーの人気も高い。中古車はある意味一点ものなので、お気に入りのモデルがあるなら迷っているヒマはないぞ！

タンドラのSR5などにプラチナムの純正ミラーを流用し、電動格納化を実施中。タンドラ/セコイルに対応しておりウェルカムランプも装備。また、シエナ用も設定する。価格はご相談下さい。



アップル岩槻インター店で扱う中古車は、実走行距離を証明するCAR FAXとオートチェックのダブルでチェックが行なわれる。CAR FAXというのは、アメリカの民間調査機関が発行する中古車の履歴証明書のこと。これにより、所有者の人数はもちろん、水没歴やヒョウの被害に遭ったか、また盗難や保険料による事故の報告歴、そしてメーターの巻き戻しがなされていないかなどを調べることが可能。まさに自動車の履歴書といえるものだ。つまり、いくら綺麗な外装をしていても、CAR FAXの付いていない車両は怪しいと言わざるを得ない。そのようなクルマを扱っていないのが最大のアピールポイント。さらに、他店で購入予定の車両も無料で調べるサービスも行なっている。



すべての車両が実走行証明付き安心感が最大の魅力

中古買取・販売



APPLE IWATSUKI by flexdream
☎ 048-797-2700 <https://www.flexdream.jp>

TOYOTA TUNDRA

PRO SHOP
CUSTOM
FILE. 03

豊富な在庫量はもちろん
明確な走行距離も魅力！

東北自動車道の岩槻インターからR16を野田方面に走ること数分。進行方向右側に、タンドラをはじめとするUSトヨタ車ばかりをラインアップするお店がある。それが、今回紹介するアップル岩槻インター店だ。

お店の創業は今からおよそ2年半前。歴史は比較的浅いが、オープン当初から逆輸入車を専門に扱っており、車両はすべて自社で直輸入したものがばかり。新車はもちろん、価格的にリーゾナブルな中古車も数多く取り扱っている。で、予算に応じたクルマ選びができるのもユーザーにとってありがたいと言えるだろう。

日本と違って、自動車社会のアメリカでは年間の走行距離が多めであるのは事実。それゆえに中古車を不安に思う人がいるかもしれないが、アップル岩槻インターではCAR FAXやオートチェックと言われるアメリカ国内での走行履歴を証明する書類が付いた確かな物だけを取り扱っている。さらに第三者機関による検査付き車両だけが店頭に並べられている。

ちなみに、タンドラ以外ではシエナやセコイル、タコマ、4ランナー、FJクルーザーなど、USトヨタを代表するSUVをフルラインアップ中。在庫も常時30台以上を確保している。複数の車種の中からお気に入りの1台を探し出す楽しみもあると言える。

純正パーツを使用して2015年モデルを
早くも个性的にメイクアップ!



2015 TOYOTA SIENNA LIMITED



ミニバンが欲しいというのであれば、同じトヨタでもアルファード&ヴェルファイアではなく「シエンナ」という選択肢はいかがだろうか。シエンナは15年モデルからLEDのデイライトがLTDとSEでは標準装備となり、インパネデザインも一新。パワーユニットは3.5ℓで、7人フル乗車しても俊敏な走りを楽しめる。ちなみにLTDにはツインサンルーフやオットマン付きセカンドシートが標準装備。広大なラゲージスペースに加え電動でサードシートの展開/収納が可能。一方のSEプリファードパッケージは、スマートキー、サンルーフ、ブラインドスポットモニター、エアロタイプの前後バンパーを装着。これに純正品を使用したウインカー付きドアミラーに交換し、9インチナビもインストール済みだ。

アメリカでも大人気スタイリッシュミニバン



2015 TOYOTA SIENNA SE Preferred pkg

2007 TOYOTA TUNDRA LIMITED

2WDモデルをベースに、グリルガードやレンズガードを追加。最大のポイントはSNUGTOP(スナグトップ)のカーゴシェルの装着し、タンドラの巨大さを更に引き立てている。控えめなオーバーフェンダーを追加し、タイヤサイズは305/55R20に変更。KMCのXDホイールを組み合わせることでオフロード色を強調させている。ここまで手が加えられていて369.8万円という価格は、非常にお買い得な仕様だと言える。



オフロードテイストを強調しつつ積載能力を拡大



2015 TOYOTA TUNDRA SR5



ブッシュワーカーのオーバーフェンダーを装着し、ノーマルよりもワイドなBAJA MTZ(305/55R20)を装着。ホイールはMKWのMK66を組み合わせて、力強い印象を強調させる。トノカバーは定番のLEER700を装着。ベッド部分にはトヨタ純正のスプレーベッドライナーも施されているので、荷物などでキズが付くのを防いでくれる。



足回りはスプリングにスパーサーを組み合わせて、2インチのリフトアップを実施。これにより、タイヤサイズを拡大することが可能となる。

ヘッドライトとテールランプはともに、LEDに交換。ケリルはTRD PROの物に交換し、クラシカルなテイストと落ち着いた雰囲気を醸し出す。さりげないが効果的なアイテムだ。



自分だけの愛車を作る!
アップルならそれが可能

ここ数年、全国的に逆輸入車を取り扱うお店が増えている。それゆえにお気に入りの一台を購入しても、同じクルマとすれ違う機会が増えてしまっている。せっかく個性をアップルしたいから逆輸入車を購入したのにこれでは...と思うユーザーは少なくないだろう。そんな人のためにアップル岩槻インターでは、自分の個性を最大限にアピールできる、カスタマイズにも積極的に対応してくれる。

ここで紹介している2台のタンドラは、あくまでもほんの一例だがよく見てみると、トノカバー/カーゴシェルと、いずれもピックアップトラックでありながら、使用用途に合わせたアレンジがなされていることに気づくだろう。新車の時から自分の理想通りのカタチで乗ることもできるし、車両本体を抑えめにし、その分カスタムに費やすことが可能。さらにピックアップトラックだけでなく、ファミリイには嬉しいミニバンのシエンナも積極的に取り扱っているため、カスタム済みの車両だけでなく、新車から中古車まで幅広い選択肢の中から自分に最適なクルマを見付けられるだろう。

単なる移動手段ではなく、個性をアピールしたりファッションの一部と捉える人が増えている。今、日本にはない個性と日本車という安心感を兼ね備えた逆輸入車で新たなライフスタイルを始めてみては? アップル岩槻インターがそれをサポートしてくれる。